

相模原市立小学校給食配膳業務委託共通仕様書

1 件名

相模原市立小学校給食配膳業務委託（陽光台小学校・弥栄小学校）

2 履行場所

- ・ 陽光台小学校（中央区陽光台 1 丁目 1 5 番 1 号）
- ・ 弥栄小学校（中央区弥栄 3 丁目 1 番 1 0 号）

3 履行期間

- ・ 陽光台小学校 令和 8 年 8 月 1 日～令和 9 年 1 2 月 3 1 日
- ・ 弥栄小学校 令和 8 年 8 月 1 日～令和 8 年 1 2 月 3 1 日

ただし、給食の受入開始は令和 8 年 9 月 1 日から

4 給食の対象者

児童及び教職員等

5 給食実施日数及び食数

- ・ 陽光台小学校 1 2 1 日 約 4 0 0 食／日（令和 8 年度）
1 4 0 日 約 4 0 0 食／日（令和 9 年度）
- ・ 弥栄小学校 7 4 日 約 5 0 0 食／日（令和 8 年度）

6 配膳室の使用時間

配膳室の使用時間は、午前 8 時から午後 4 時までとする。ただし、学校長が特に認めた場合は、使用開始時間を早め、又は使用終了時間を延長することができる。

7 業務内容

- （1）学校給食センターから配送される給食及び納入業者から配送される食品の受入及び学校内における運搬、配膳
- （2）食缶及び器具等の洗浄、消毒及び保管
- （3）残菜の処理
- （4）配膳室及び設備等の清掃、点検
- （5）前各号に付帯するその他必要な業務

8 作業基準等

- （1）受注者は、学校給食衛生管理基準のほか、本契約に基づく学校別仕様書、作業基準及び手入れ基準に従い業務従事者及び配膳室等の衛生管理を図るとともに、適切に委託業務を行わなければならない。
- （2）受注者は、業務の履行にあたり不明な点があるときは、発注者の指導、助言

を求めるとともに、業務履行機能の向上を図るよう努めなければならない。また、異物混入等の異常があった場合においては、発生時の状況を確認し、速やかに学校の担当職員に伝達すること。

9 配膳室等の使用等

- (1) 受注者は、配膳室等を使用し、管理するに当たっては、常に善良な管理者の注意をもって行わなければならない。
- (2) 受注者は、配膳室等を委託業務以外の目的に使用してはならない。
- (3) 受注者は、配膳室等を改変してはならない。ただし、発注者等が特に認めた場合は、この限りではない。
- (4) 受注者は、別表に掲げる物品を調達しなければならない。この場合において調達する物品は、化学物質による健康への影響に配慮した安全なものとしなければならない。
- (5) 受注者は、委託業務の履行に当たり、配膳室等及びその他の建物、工作物等の物件に損害を与えた場合は、速やかに施設設備等破損報告書(様式6)により発注者等へ報告しなければならない。この場合において、物件の破損等が受注者の責めに帰すべき理由によるときは、受注者の負担において原状に復し、現物を弁済し、又はその損害を補償しなければならない。

10 業務責任者の選任及び業務従事者の配置

- (1) 受注者は、業務遂行上の受注者として責任を負うべき業務責任者を選任し、業務従事者を指揮監督させ、対象学校との連絡調整にあたらせなければならない。なお、2校で1名の選任を可能とする。
- (2) 受注者は、業務責任者を選任した場合、または業務責任者を変更する場合は、速やかに業務責任者選任報告書(様式1)を発注者等へ提出しなければならない。
- (3) 受注者は、委託業務の円滑な履行が図られるよう必要人員を配置し、業務従事者報告書(様式2)を発注者等へ提出しなければならない。
- (4) 受注者は、業務従事者に変更があった場合は、速やかに業務従事者変更報告書(様式3)を発注者等へ提出しなければならない。

11 業務従事者の健康管理

業務従事者の健康管理は、次の内容について実施し、その経費は受注者が負担するものとする。

(1) 腸内細菌検査の実施

ア 実施回数 月2回

検査結果の判定日が概ね15日間隔となるよう実施すること

イ 検査項目 赤痢菌・サルモネラ属菌・腸管出血性大腸菌O-157検査

ウ 結果報告 腸内細菌検査成績結果報告書(様式4)により実施後速やかに発注者に提出すること

(2) 定期健康診断の実施

ア 実施回数 年1回

イ 検査項目 労働安全衛生法施行規則を準用する(胸部レントゲンを含む)

ウ 結果報告 健康診断結果報告書(様式5)により実施後速やかに発注者に提出すること

(3) 履行当初の腸内細菌検査及び健康診断の結果は、事前準備のために学校の配膳室に入室する前までに取りそろえること。

(4) 新規の採用者を業務に従事させる場合は、従事日の前1ヶ月以内に腸内細菌検査、従事後1年以内に健康診断を行い、検査成績結果報告書等を業務従事者報告書又は業務従事者変更報告書に添付して、発注者等へ提出しなければならない。

(5) 受注者は、腸内細菌検査の結果、異常が発見された場合には、直ちに発注者等へ報告しなければならない。

(6) 受注者は、業務従事者一人ひとりの健康状態を毎朝確認し、個人別に記録を残すこと。また、下痢、発熱、外傷、伝染性疾患等により食品衛生上支障がある者又はその疑いがある者は、業務に従事させず、勤務変更が可能な体制としなければならない。

1.2 労働災害事故

受注者は、委託業務の履行に当たり、業務従事者に労働災害事故が発生した場合は、速やかに労働災害事故報告書(様式7)を発注者等へ提出するとともに、その再発防止に努めなければならない。

1.3 避難訓練等への協力

受注者は、学校において大規模災害等を想定した避難訓練等を実施するため、学校長から参加の要請があった場合には、その指示に従い、訓練に参加し協力するものとする。

1.4 給食の喫食及び給食費の支払い

業務従事者が給食を喫食する場合における給食費は教職員に準じるものとし、支払方法等については、発注者の指示に従うこと。

1.5 その他留意事項

受注者は、次の各号について、発注者及び学校・学校給食センターとの十分な協議・連絡調整の上、委託業務の円滑な履行に努めなければならない。

(1) 食物アレルギー及び医療的ケア等が必要な児童への対応

(2) セレクト給食等の特別な給食及び試食会等の実施に係る対応

- (3) 運動会、遠足等の学校行事により、給食実施が変更となる場合の対応
- (4) 感染症（インフルエンザ、コロナウイルス等）の流行や台風等の自然災害により、休校、学級閉鎖又は児童を中途下校させ、給食実施が変更となる場合の対応
- (5) 学校給食に関する各種調査等に必要となる計量作業等

1.6 疑義等の協議

この仕様書の記載事項に疑義又は変更の必要が生じた場合は、その都度、発注者及び受注者が協議の上、定めるものとする。